

かご枠設置工の作業手順

制定・改定日 2021.9.6

	内 容	留 意 事 項
準備工	作業内容の確認 作業人員の確認 保護具の点検・確認 使用機械、資材、工具の点検 現地状況の確認	指示書の内容確認 KY活動・手順書確認 作業別安全チェックシートの活用。
掘削工	崩落土及び地山の掘削はバックホウにて行う。 丁張を設置し、所定の位置、延長、勾配などを確認しながら床掘りを行う。 床付けは平坦になるように床均しを行い、転圧機にて転圧する。	バックホウの作業前点検の実施及び作業計画書の周知 作業半径内立入禁止 有資格者による、機械作業を行う。
かご枠工	かご枠の形状寸法を確認し、かご枠を組み立てる。 中詰め材は15cm～20cmの栗石等を使用し、隙間のある場合は、目潰し材を入れ転圧する。 中央部及び後面側はある程度まで重機にて投入し、仕上げや前面側は人力にて行う。 重機による中詰め材投入時に部材に当たって変形しないように注意する。	有資格者による、機械作業を行う。 中詰め材で足等への落下、手詰め、足詰め等に十分注意する。 旋回範囲内への立ち入り禁止措置を行う。
盛土工・法面植生工	所定の位置、延長、勾配などを確認しながら良質土あるいは碎石にて盛土を行う。 重機にて土羽打ちを行い法面の安定を図る。 既設法面と見栄え良く擦り付け、法面植生材(わら芝)を張る。	有資格者による、機械作業を行う。 旋回範囲内への立ち入り禁止措置を行う。
後片付け	使用した道具、機材、余った材料等は、トラックに積み込み、 最後に竹ぼうき等で清掃する。	使用した道具等は、現場に忘れ物が無いように確認する。 はつきり、材料かすが無い様に、綺麗に清掃する。

※現場で作業手順を変更する場合は作業を中止し作業責任者からメンテ名古屋担当者に報告・相談すること。

注意事項	<p>作業に合った保護具を使用する。</p> <p>各作業は、有資格者による作業を行う事。</p> <p>中詰め材の運搬時に一般車への飛散には、十分注意を行う。</p> <p>火災防止処置を行う事。(消火器の設置)</p> <p>旋回範囲内への立ち入り禁止措置を行う。</p> <p>バックホウの作業前点検の実施及び作業計画書の周知</p> <p>一人作業禁止</p>
------	--

作業編成(標準)	人数	資機材
作業責任者	1名	バックホウ・ダンプ・ユニック
現場監視員	1名	発電機・電ドラム
作業員	4名	ハンマードリル
		角スコップ・竹ぼうき
		レベル・リボンロッド・スタッフ

安全器具・保護具確認

ヘルメット・反射(自発光)チョッキ・安全靴
警笛
保護手袋・防塵マスク・保護メガネ・耳栓